

持続可能な発展に向けて議論深める デジタル・海旅・エンタメをテーマにシンポジウム

「ツーリズム EXPO ジャパン (TEJ) 2019 大阪・関西」では10月25日、「デジタルマーケティング」「海外旅行」「エンターテインメント」という3つのテーマ別シンポジウムが実施されます。

昨年が続いて開催される「デジタルマーケティングシンポジウム」でモデレーターを務めるトラベルボイスの鶴本浩司代表取締役社長CEOは、旅行中に観光情報や交通情報を入力するため、スマホにインストールされたアプリを活用するなど「タビナカにおけるデジタルの役割が大きくなっていく」と指摘。「その一方で、ICT



活況だった「TEJ2018」でのデジタルマーケティング・シンポジウム

JTB総合研究所の黒須宏志 研究理事がモデレーターを務める海外旅行シンポジウムでは、「海外旅行需要の成長が訪日需要とリンクするようになっていく」状況の中で、西日本の海外旅行市場でも、ゲートウェイとなる関空の将来戦略を踏まえつつ、旅行会社にも供給座席を最大限に活用できる知恵と工夫が求められていることから、「ビジネスチャンスを見いだせるようなヒントを持ち帰っていただける」議論が繰り広げられ

る見通しです。

大阪のキラコンコンテンツともいうべき「エンターテインメント」をテーマとするシンポジウムでモデレーターを務める松本大学の佐藤博康名誉教授は、「地域でエンターテインメントを観光資源として生かしていくために、先行事例なども参考にしながら議論を深め、様々なテーマツーリズムとも重ね合わせることで可能性を見出せるような取り組みを探りたい」と説明しています。

各テーマ別シンポジウムの詳細は、次の通りです。

ポーク代表取締役／亀山秀一氏(日本政府観光局「JNTO」理事)

【海外旅行シンポジウム】

テーマ：インバウンド4000万人時代の海外旅行市場はどうなる？ 関空の強みを活かして新たな商機を！
日時：10月25日(金) 13:00～14:30
会場：インテックス大阪 センタービル 2階 国際会議ホール

基調講演：山谷佳之氏(関西エアポート株式会社代表取締役社長CEO)
モデレーター：黒須宏志氏(株式会社JTB総合研究所研究理事)

パネリスト：遠藤修一(株式会社JTB 執行役員 個人事業本部海外仕入商品事業部長)／永原範昭氏(フィンエア日本支社長)／井上剛志氏(公益社団法人関西経済連合会理事・国際部長 アジアビジネス創出プラットフォーム管轄)

【エンターテインメント・シンポジウム】

テーマ：エンターテインメントで地域を元気に！
日時：10月25日(金) 16:00～18:00
会場：インテックス大阪 センタービル 2階 国際会議ホール
モデレーター：佐藤博康氏(松本大学名誉教授)

パネリスト：小川友次氏(宝塚歌劇団理事長)／奥谷達夫氏(吉本興業株式会社代表取締役副社長)／岡本栄氏(三重県伊賀市長)／鄭辰洙氏(韓国観光公社東京支社支社長)